# 仕　様　表 (JIS C 9220:2018に基づく表示)

| | | |
|---|---|---|
| システム形名 | | HWH-F376,F376-Z,F376-GZ |
| 適用電力制度 | | 季節別時間帯別電灯型・時間帯別電灯型〔通電制御割引対象商品〕 |
| 電源定格 | | 単相200V（50Hz/60Hz共用） |
| 最大電流 | | 17A |
| 沸き上げ温度範囲 | | 約65℃～約90℃（水温・外気温により可変） |
| 年間給湯効率(JIS)※1※2 | | 3.3 |
| 仕向地 | | H25年次世代省エネ基準 4・5・6・7・8 地域<br>・H25年次世代省エネ基準 1・2・3 地域での据え付けはできません。<br>最低外気温がマイナス10℃を下回る地域では機器が故障するおそれがありますので据え付けないでください。<br>・お湯の使用状態や外気温などによって沸き上げ温度は変化します。 |
| 用途 | | セントラル給湯・ふろ自動湯はり |
| | | 2～5人家族用 |
| 別売部品 | | ・台所ﾘﾓｺﾝ(ﾎﾞﾀﾝﾘﾓｺﾝ):HWH-RM86F ・台所ﾘﾓｺﾝ(光ﾀｯﾁﾘﾓｺﾝ):HWH-RM96F(B),HWH-RM96F(W)<br>・浴室ﾘﾓｺﾝ(ﾎﾞﾀﾝﾘﾓｺﾝ):HWH-RB86F ・浴室ﾘﾓｺﾝ(光ﾀｯﾁﾘﾓｺﾝ):HWH-RB96F(B),HWH-RB96F(W)<br>・ﾘﾓｺﾝｹｰﾌﾞﾙ:HWH-205C(20m),505C(50m) ・ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄｾｯﾄ:HWH-AKB1<br>・ｱｰｽ棒:HWH-E901 ・浴室ﾘﾓｺﾝ用ｽﾃｰﾊﾞｲﾌﾟｷｯﾄ:HWH-STP1 ・脚部ｶﾊﾞｰ:HWH-LC610<br>・耐震強化金具:HWH-SK1 ・脚部固定用ｽﾍﾟｰｻｰ:HWH-S16-10<br>・ｴｺﾊﾞｲﾌﾟｾｯﾄ:HWH-EP1012-2(片道2m),EP1012-3(片道3m),EP1012-5(片道5m) |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 貯湯ユニット | 貯湯ユニット形名 | | HWH-F376T,F376T-Z,F376T-GZ |
| | タンク容量 | | 370L |
| | 設置条件 | | 屋外設置 |
| | 設置可能最低外気温度 | | -10℃ |
| | 外形寸法 | | 幅630mm×奥行730mm×高さ1760mm |
| | 質量(満水時) | | 約51kg（421kg） |
| | 消費電力 | 沸き上げ用ポンプ | 40W |
| | | 凍結防止ヒーター | 20W |
| | | 制御用消費電力 | 15W（待機時:4W ※8） |
| | 水側最高使用圧力 | | 190kPa（減圧弁設定圧力:170kPa） |
| | 配管口径 | | 給水・給湯:R3/4、ヒートポンプ接続:R1/2 |
| | | 排水口 | 排水:R1/2 |
| | 給湯温度設定 | | 27℃～48℃（1℃刻み）、50℃、55℃、60℃ |
| | 浴槽の目安 | | 120L～450L |
| | ふろ給湯機能 | ボタンリモコン接続時 | （浴室リモコン接続時）高温たし湯・たし湯・差し水 |
| | | 光タッチリモコン接続時 | 自動湯はり/（浴室リモコン接続時）高温たし湯・たし湯・差し水 |

| | | |
|---|---|---|
| ヒートポンプユニット | ヒートポンプユニット形名 | HWH-456U,456U-Z,456U-GZ |
| | 外形寸法 | 幅820mm×奥行320mm×高さ712mm |
| | 質量 | 約52kg |
| | 中間期標準加熱能力※4※5 | 4.5kW |
| | 中間期標準消費電力※5 | 0.99kW |
| | 中間期標準運転電流※5 | 6.3A |
| | 冬期高温加熱能力※3※4※6 | 4.5kW |
| | 冬期高温消費電力※6 | 1.50kW |
| | 運転音(音響ﾊﾟﾜｰﾚﾍﾞﾙ)(中間期※5/冬期※6)※7 | 51/57dB |
| | 冷媒名/封入量 | $CO_2$ (R744)/0.80kg |
| | 設計圧力 | 高圧:14.5MPa/低圧:8.5MPa |
| | 設置可能最低外気温度※9 | -10℃ |

## ■仕様表 別表 (JIS C 9220:2011に基づく表示) 省エネルギー法に基づく区分名及び年間給湯効率

| | | |
|---|---|---|
| システム形名 | | HWH-F376,F376-Z,F376-GZ |
| 年間給湯効率(JIS)※1※2 | | 3.3 |
| | 区分名 | 19 |

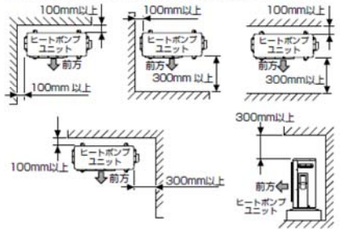
※1 年間給湯効率(JIS)は JIS C9220 に基づき、消費者の使用実態を考慮に入れた給湯効率を示すために、一年を通してある一定の条件※のもとにヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量を表したものです。実際には地域条件・運転モードの設定やご使用条件等によって変わります。
※一定の条件とは、東京・大阪を平均した気象条件・給水温度で40℃のお湯を456L使用したものです。
※年間給湯効率算出時の条件
着霜期高温条件:外気温(乾球温度/湿球温度)2℃/1℃、水温5℃、沸き上げ温度90℃
給湯モード条件(冬期):外気温(乾球温度/湿球温度)7℃/6℃、水温9℃、沸き上げ温度65℃
給湯モード条件(着霜期):外気温(乾球温度/湿球温度)2℃/1℃、水温5℃、沸き上げ温度65℃
夜間消費電力量比率:80%
※2 沸き上げモード:「おすすめ」設定(ボタンリモコン接続時)、「おまかせ」設定(光タッチリモコン接続時)
※3 低外気温時は除霜の為、加熱能力が低下することがあります。
※4 沸き上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。
※5 作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)16℃/12℃、水温17℃、沸き上げ温度65℃
※6 作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度) 7℃/ 6℃、水温 9℃、沸き上げ温度90℃
※7 運転音は、JIS C9220:2018に準拠し、反響音の少ない無響室で測定した数値です。
実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。
※8 中間期条件で、沸き上げ、給湯などの動作がなく、リモコンは消灯(待機)した状態の時に測定した数値です。
台所リモコンと浴室リモコンを2個接続した状態で測定しています。
※9 運転使用範囲は-10℃～43℃です。外気温度が-5℃以下の場合の最高沸き上げ温度は約80℃～85℃となります。
※仕様は改善のため変更することがあります。

## 機器据付制約寸法

### 床置据付の制約

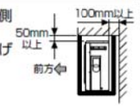
● 周囲3方向以上に壁などの障害物がある場合は設置できません。

● 上方向は風の流れを妨げないようにしてください。




### 吊下据付の制約

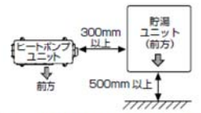
● 吊下据付する場合は背面を壁側にしてください。
また、下方向は風の流れを妨げないようにしてください。




### メンテナンススペースの制約

● 電気工事や排水工事および後日の保守点検が容易な場所に据え付けてください。

● 貯湯ユニットの前面側は500mm以上、ヒートポンプユニットの配管取出側は300mm以上スペースを確保してください。



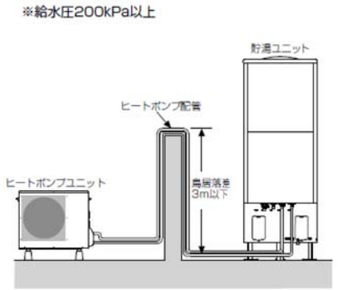

● 境界線までの距離が少ない場合には、貯湯ユニットの左右側面の一方を建物に接して施工してください。
(メンテナンスのため、前面にスペースを確保してください。)



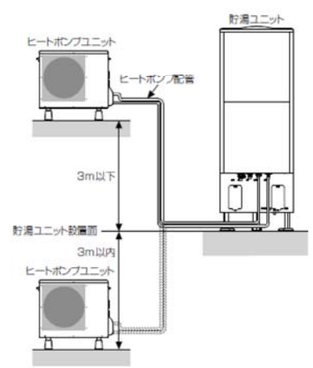

## ヒートポンプユニットと貯湯ユニット間

### 鳥居配管高低差

※給水圧200kPa以上




### ユニット間の高低差




● 配管長（片道）　：20m以下（片道5m以上の場合は、保温材厚を20mm以上にしてください。）
● 曲がり数　：6曲がり以下
● 鳥居配管高低差　：3m以下、1ヵ所まで

● 配管からの放熱により、貯湯温度が低くなることがありますので、なるべく配管を短くすることをおすすめします。

● 配管工事時には、配管内にゴミ・ホコリ・石などが入らないようにしてください。
ストレーナーが目詰まりし、出湯量が少なくなったり、ゴミなどがタンク内に入り、混合水栓のお湯側から出る原因となります。ヒートポンプ配管の場合、沸き上げ不良などの故障の原因となります。

● 逆止弁は動作不良となりますので、取り付けないでください。

### 各配管の制約

| 配管名 | 耐熱温度 | 推奨配管種類 | 配管サイズ | 継手呼び径(R:テーパーねじ) 製品 | 継手呼び径(R:テーパーねじ) 配管 | 長さ・曲がり |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ヒートポンプ配管往き/戻り | 95℃以上 | 三層管(一般地向けエコパイプ) | 10A | R1/2 | 1/2×10A | 20m以下6曲がり以下 |
| | | 銅管 | 10A | | | |
| | | 架橋ポリエチレン管 | 10A | | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 適用システム形名 | | 図面番号 | T84I192000 |
| HWH-F376<br>HWH-F376-Z<br>HWH-F376-GZ | 品名 | 東芝自然冷媒($CO_2$)給湯機<br>システム仕様書 | 尺度 / 図法 三角法 |
| | | 東芝キヤリア株式会社 | |